

NIVR

**障害者の職場適応性を高める
ための指導方法に関する研究**
— 求職面接スキル訓練の効果的方法 —

1995年10月

日本障害者雇用促進協会

障害者職業総合センター

NATIONAL INSTITUTE OF VOCATIONAL REHABILITATION

ま え が き

障害者職業総合センターは、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、職業リハビリテーションに関する調査・研究、障害者の雇用に関する情報の収集・分析・提供、職業リハビリテーション施設の運営・指導、専門職員の養成・研修、障害者に対する職業リハビリテーションサービスの提供などの事業を行う総合的な施設として、労働省の認可法人である日本障害者雇用促進協会によって運営されております。

このため、当センターでは、職業リハビリテーションの各領域にわたる調査研究を広く実施するとともに、その成果を調査研究報告書その他の形で取りまとめ、関係者に提供しております。

本報告書は、このような当センターの研究活動の成果の一環として、「職場適応性を高めるための指導方法に関する研究－求職面接スキル訓練の効果的方法」の結果をとりまとめたものです。障害者職業総合センターの職業準備訓練コースに在籍する訓練生を対象に小集団形式による求職面接スキル訓練を行い、その結果の検討及び「職場適応研究会」における意見交換等をもとに、訓練技法の開発、教育用ビデオ・訓練マニュアルの作成等を行いました。

報告書は二部構成となっており、第1部が理論的・実証的検討を行った「研究編」、第2部が第1部で報告された成果をもとに、臨床・訓練現場における利用を想定した指導案を提案した「マニュアル編」になっております。

本調査研究の取りまとめは、島田博祐（評価相談部門研究員 現：愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所研究員）が担当し、また、本書に収録されている訓練に関する実証研究は、向後礼子（評価相談部門研究員）と島田が共同で実施しました。

研究にご協力いただいた職業準備訓練生の方々、訓練セッション及びデータ整理にご協力いただいた明星大学古川純子氏（当時）、実験用ビデオ制作に関しアドバイスいただいた黒井里志氏、参考意見をいただいたその他の方々に心から謝意を表します。

この研究報告書が、わが国における職業リハビリテーションを前進させるための一助になれば幸いです。

1995年10月

日本障害者雇用促進協会
障害者職業総合センター

執筆担当者（執筆順）

- 島田 博祐 障害者職業総合センター研究員 : 序章・研究編第1章・
(現：愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 マニュアル編第1, 2章
社会福祉学部研究員)
- 向後 礼子 障害者職業総合センター研究員 : 研究編第2章
- 山本 淳一 明星大学人文学部講師 : 研究編第3章第1・3節
マニュアル編第3章第2節
- 渡部 匡隆 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所 : 研究編第3章第2節
能力開発部研究員 マニュアル編第3章第1節